

日経連続増配株指数の銘柄定期入れ替えについて

日本経済新聞社は、日経連続増配株指数の構成銘柄について、以下の通り定期入れ替えを実施します。昨年の定期見直し以降に 3 銘柄を除外したため、現在は構成銘柄数が 67 ですが、今回の入れ替えで 70 に戻ります。

実施日	採用銘柄	除外銘柄
6 月 30 日	3064 MonotaRO	
	4503 アステラス製薬	2784 アルフレッサホールディングス
	4671 ファルコホールディングス	3166 OCHIホールディングス
	4928 ノエビアホールディングス	4763 クリーク・アンド・リバー社
	7313 ティ・エステック	4845 スカラ
	8111 ゴールドウイン	
	8418 山口フィナンシャルグループ	

定期見直しは 5 月 30 日を基準日として、国内証券取引所に上場する銘柄（TOKYO PRO Market を除く）の「連続増配回数ランキング」を作成し、原則として上位 70 銘柄を採用しました。連続増配回数が同じ場合は、基準日時点の実績配当利回りが高い銘柄を上位としています。

指数値や構成銘柄など日経連続増配株指数に関する詳しい情報は、[「日経連続増配株指数」専用ページ](#)で提供しています。

＜ご参考＞2025 年の定期入れ替え後の構成銘柄は以下の通りです。

§ 「日経連続増配株指数」2025 年版構成銘柄一覧

証券コード	銘柄名	連続増配回数 (単位：年)
4452	花王	35
7466	S P K	27
8593	三菱H C キャピタル	26
8566	リコーリース	25
4732	ユー・エス・エス	25
4967	小林製薬	25
9433	K D D I	23
9989	サンドラッグ	23
9436	沖縄セルラー電話	23
5947	リンナイ	23
8113	ユニ・チャーム	23
2659	サンエー	22
7504	高速	21
4527	ロート製薬	21
6370	栗田工業	21
9843	ニトリホールディングス	21
7532	パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	21
8425	みずほリース	20
8424	芙蓉総合リース	20
9037	ハマキョウレックス	19
7613	シークス	18
3844	コムチュア	18
2502	アサヒグループホールディングス	17
4547	キッセイ薬品工業	17
2374	セントケア・ホールディング	16
4212	積水樹脂	16
4206	アイカ工業	16
4765	S B I グローバルアセットマネジメント	16
1414	ショーボンドホールディングス	16
8771	イー・ギャランティ	16
5393	ニチアス	16

3097	物語コーポレーション	16
3349	コスモス薬品	16
5970	ジーテクト	15
4205	日本ゼオン	15
8015	豊田通商	15
9882	イエローハット	15
8012	長瀬産業	15
4204	積水化学工業	15
1925	大和ハウス工業	15
6750	エレコム	15
9956	バローホールディングス	15
3837	アドソル日進	15
4768	大塚商会	15
8283	P A L T A C	15
4975	J C U	15
7976	三菱鉛筆	15
4901	富士フイルムホールディングス	15
4543	テルモ	15
7990	グローブライド	14
8418	山口フィナンシャルグループ*	14
6294	オカダアイヨン	14
5280	ヨシコン	14
1930	北陸電気工事	14
9364	上組	14
9432	日本電信電話	14
7438	コンドーテック	14
9757	船井総研ホールディングス	14
9658	ビジネスブレイン太田昭和	14
7476	アズワン	14
8929	青山財産ネットワークス	14
1949	住友電設	14
2353	日本駐車場開発	14
8111	ゴールドウイン*	14
9435	光通信	14

3064	MonotaRO*	14
4671	ファルコホールディングス*	13
4928	ノエビアホールディングス*	13
4503	アステラス製薬*	13
7313	テイ・エステック*	13

※ 連続増配回数は通期決算期でカウントし変則決算期（12 カ月でない）も1年とする、連続増配回数が同じ場合は実績ベースの配当利回りが高い順。上場後の配当が対象で、株式分割や併合を考慮。流動性が乏しく、時価総額が小さい銘柄は未採用。＊は新規採用銘柄。

※ 表を引用する場合は「日本経済新聞社『日経連続増配株指数』のリリースから引用」と明記してください。